



Japanese
Institutional
Repositories
Online
Cloud

オープンアクセス・サミット2014
【第2部セッション3】 コミュニティーが支えるJAIR O Cloud

JAIR O Cloud の可能性



神戸松蔭女子学院大学図書館
加川 みどり (kagawa@shoin.ac.jp)



Japanese
Institutional
Repositories
Online
Cloud

- 本学の概要
- リポジトリ構築までの道のり
- 本学のリポジトリ事業の現状
- JAIRO Cloudの良いところ
- JAIRO Cloudを利用してみて困ったこと
- JAIRO Cloud事業への期待



神戸松蔭女子学院大学の概要

学生総数：2,351名

(学部生：2,321名 大学院生：30名)

専任教員数：85名

(2014年5月1日現在)

図書館スタッフ：

職員数：12名

(専任4名 非常勤4名 派遣4名)

(2014年10月1日現在)

神戸松蔭女子学院大学学術機関リポジトリ (KARASHI-DANE) 構築までの道のり



2009年度 兵庫県大学図書館協議会のWG参加

2010年度 DRFに参加

近畿における機関リポジトリコミュニティ形成の支援

連続研修会参加

<http://cont.library.osaka-u.ac.jp/kinki3/index.html>

2011年 9月 共用リポジトリ説明会

11月 利用申込

2012年 1月 紀要遡及分の包括許諾について学術研究会で承認。

運用ガイドの作成 (図書館運営委員会承認)

共用リポジトリシステム講習会

2月 環境引き渡し

4月 運用開始

2カ月弱で
公開・運用開始！

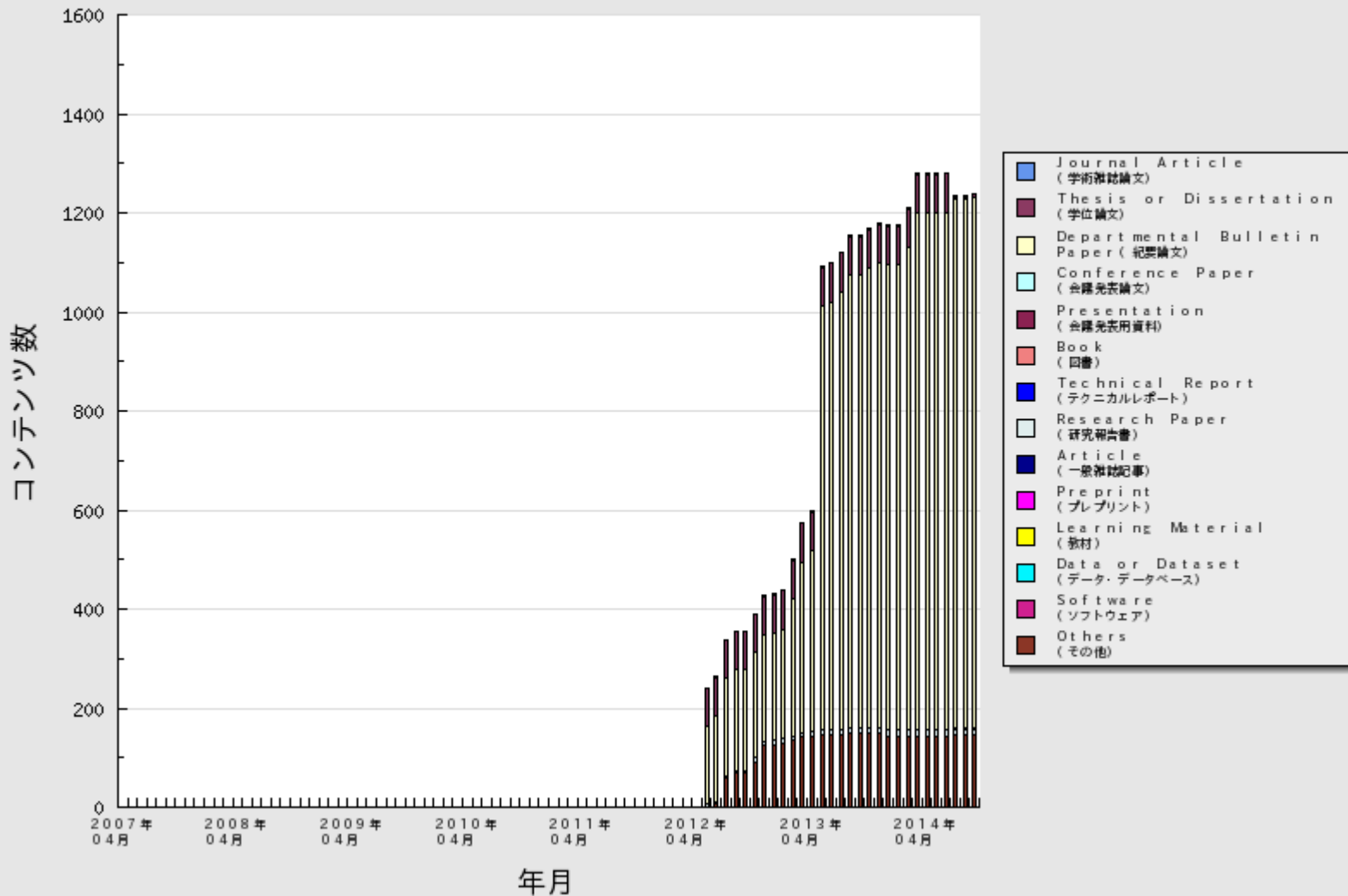


神戸松蔭女子学院大学における リポジトリ事業の状況



- 2012年5月15日(火) JAIROにデータ提供開始。
- 2012年7月10日(火) CiNii連携されていることを確認
- 2012年9月21日(金) DRF地域ワークショップ（近畿）開催
- 2012年9月25日(火) OAIプロバイダーリストに登録
- 2014年7月30日(水) junii2 version3.1対応メタデータ・マッピング修正
- 2014年8月11日(月) JaLCへ準会員として参加
- 2014年8月29日(金) JaLC DOI登録システム連携検証に参加、DOI付与開始
- 2014年9月29日(月) JaLC DOIの動作確認

神戸松蔭女子学院大学学術機関リポジトリ KARASHI - DANE (神戸松蔭女子学院大学) の
コンテンツ増減 (本文あり)



モジュール追加 ▼

CONTENTS:.....



アイテムタイプ | アイテム管理 | ツリー編集 | 査読/承認 | インポート | ログ解析 | 管理 | ブロックスタイル



アイテム登録総数

登録アイテム総数	1407
公開登録アイテム総数	1245
非公開登録アイテム総数	162

定型レポート

集計月指定

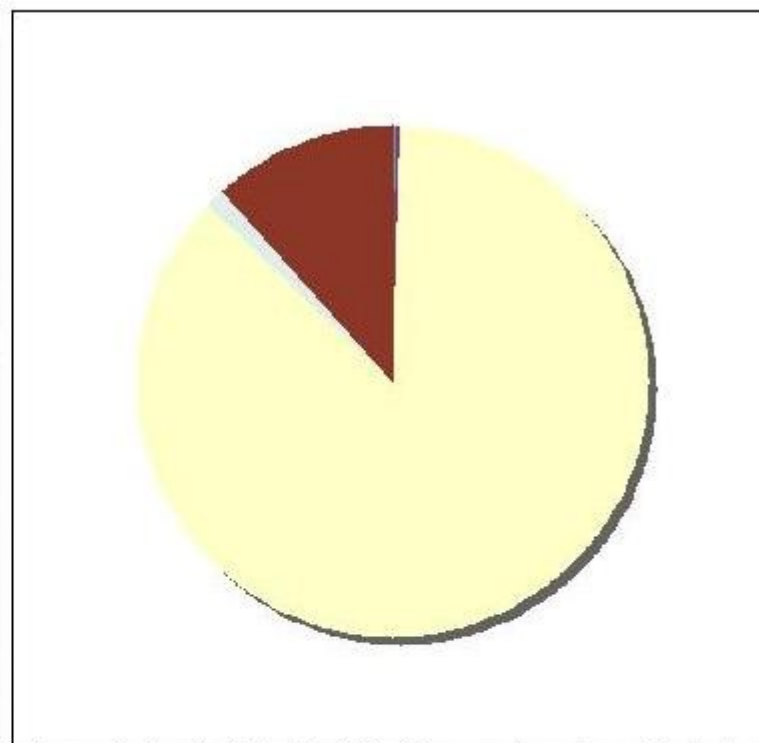
2014 ▼ 年 10 ▼ 月

Download

>>定型レポートを送信する

資源タイプ別コンテンツ数内訳(割合)

Journal Article(学術雑誌論文)	2 (0.2%)
Thesis or Dissertation(学位論文)	5 (0.4%)
Departmental Bulletin Paper(紀要論文)	1,073 (86.6%)
Conference Paper(会議発表論文)	1 (0.1%)
Presentation(会議発表用資料)	0 (0.0%)
Book(図書)	0 (0.0%)
Technical Report(テクニカルレポート)	0 (0.0%)
Research Paper(研究報告書)	12 (1.0%)
Article(一般雑誌記事)	0 (0.0%)
Preprint(プレプリント)	0 (0.0%)
Learning Material(教材)	0 (0.0%)
Data or Dataset(データ・データベース)	0 (0.0%)
Software(ソフトウェア)	0 (0.0%)
Others(その他)	146 (11.8%)
合計	1,239



クリックすると詳細な図が別ウインドウで表示されます

コンテンツ内容分析

・本文の割合

全体の割合

100.0 %

[TSVダウンロード](#)

・版分布

入力率

100.0 %

本文あり

[TSVダウンロード](#)

・言語分布

入力率

100.0 %

本文あり

[TSVダウンロード](#)

・NDC分布

入力率

0.0 %

本文あり

[TSVダウンロード](#)



JAIR Cloudを使って良かった♪ (1)

- 簡単！
- 無料！
- サーバーの管理をしなくてよい！
- 困った時はコミュニティに質問できる！
- NIIという信用ある機関による事業であるため安心！
学内の承認が得やすかった！
- ヴァージョンアップもしてもらえる！
- 業務の引き継ぎも簡単なマニュアルでOK!
- WEB上で統計が確認できる！
- デザインが見やすい



JAIR Cloudを使って良かった♪ (2)

- 学位規則の改正により、博士論文の公開が義務化されたものの、小規模大学ではJAIR Cloudがなければその対応は不可能であった。
- 未構築館のみならず、筑波大学など既構築館も参加され、今後も導入大学の増加が予想され、益々機能改善などが期待できるため、安心である。



JAIR Cloudを使っていて困った点 (1)

- 一度登録したコンテンツのアイテムタイプが修正できない。
- 一括登録で使ったデータがないと、一括修正ができない。
- 利用者IDのメールアドレス変更の方法がわかりにくい。
- コンテンツ登録時の通知を送ることができない。
- 非公開としているコンテンツの把握が困難。
- フィードバックメールのテンプレートが変更できない。
- バックアップのための全件エクスポート機能がない。
- 一括登録が難しい。 等々



JAIR O Cloudを使っていて困った点（2）

- バージョンアップの内容がわかりにくい。
- マニュアルが不十分。
- コミュニティで質問すべき項目か、事務局で対応してもらおうべきかわかりにくい。
- コミュニティ内で知りたいことを探したるのが難しい。



JAIRO Cloud 今後どうなるの？

- 有料化の時期が思ったより早かった上、高額だった。
- NII様のサポートなしでは、難しい！
- 先月のアンケートで示された将来構想についての不安。

良い点、悪い点は表裏一体

- 簡単に操作できる
 - 簡単に重大なミスをしてしまう。
 - いつの間にかデータを簡単に消去！
- サーバーやシステムの管理が不必要
 - 仕様がよくわからず、苦勞する場合もある。
- ほぼ定期的にバージョンアップしてくれる。
 - 作りこんだデザインやデータが崩れる。
 - コミュニティ内の情報が古い。

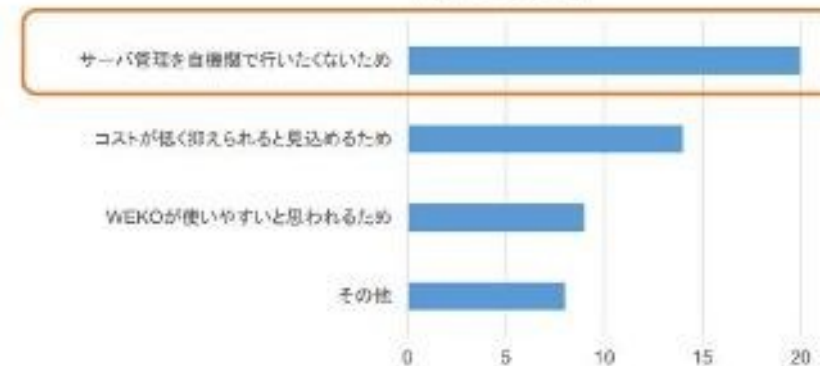
独自構築機関へのアンケート調査

- 平成24年度にアンケートを実施
 - 期間:平成24年9月25日～10月15日
 - 独自構築機関の回答数:84

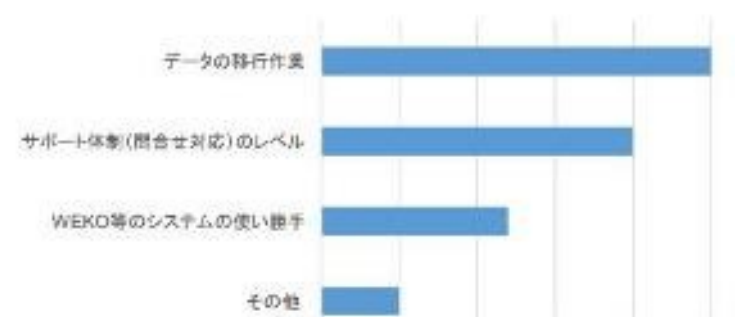
構築済機関も申請可能となった場合
JAIRO Cloudの利用希望



希望する理由



想定される課題



http://www.nii.ac.jp/csi/openforum2014/docs/c-1_takahashi.pdf

学術情報基盤オープンフォーラム2014/5/29

機関リポジトリの普及に貢献

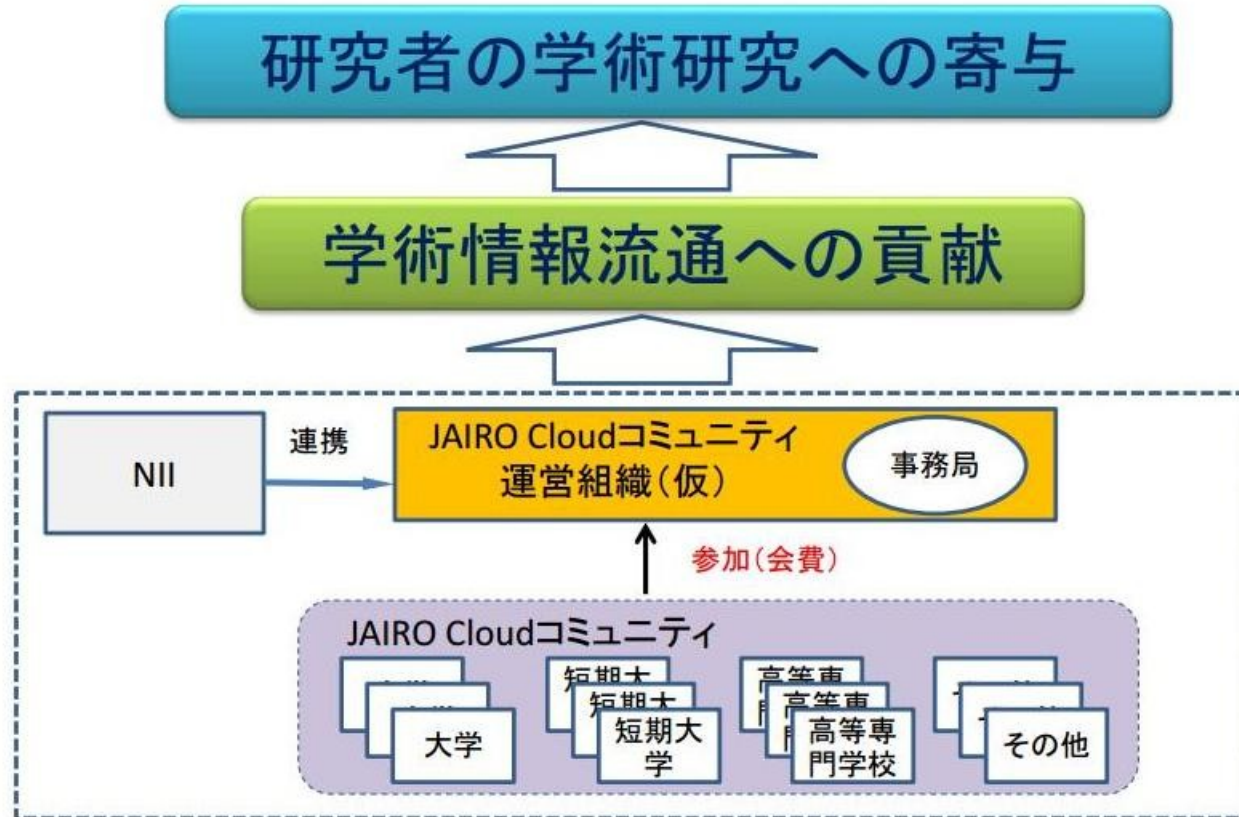


日本は世界トップクラスの機関リポジトリ大国です。公開予定も含めると、全国の機関リポジトリの約40%をJAIRO Cloudが占めることになります。

http://www.nii.ac.jp/csi/openforum2014/docs/c-1_takahashi.pdf

学術情報基盤オープンフォーラム2014/5/29

コミュニティをベースにした JAIRO Cloudの運用体制(将来案)



http://www.nii.ac.jp/csi/openforum2014/docs/c-3_maeda.pdf

学術情報基盤オープンフォーラム2014/5/29

みんなで育てるシステムへ！

- どんな機能が必要か？
それをどのような仕様で実現するか？
- マニュアルの整備
コミュニティ内の情報を更新しやすい形に
- コミュニティ内の発言がしにくい！
→ コミュニティ掲示板を非公開に
→ 掲示板2本立て？



Japanese
Institutional
Repositories
Online
Cloud

顔が見える コミュニティへ

- JAIRO Cloudの運営に関する議論をする機会。
- 実務担当者のための定期的な研修会、説明会。



Japanese
Institutional
Repositories
Online
Cloud

JAIRO Cloud の可能性 ∞

